

# こうほく・人と生きもの・支えあう会

グループ代表 新堂泰江 〒222-0004 神奈川県横浜市港北区大曽根台 22-14 ☎080-9466-6920 ✉shinshin720@hotmail.co.jp

### ★★★ 目次 ★★★

- ⇒ 「大倉山駅周辺某地区の TNR 奮闘記」 K.F.....p.1
- ⇒ 「マイケルのこと」 K.F ..... p.2～3
- ⇒ 管理人日誌 新堂泰江/ 港北区猫ボランティア連絡会 .....p.3
- ⇒ 活動の足跡 / 会計報告とお礼 編集後記.....p.4



## 大倉山駅周辺某地区の TNR 奮闘記

K.F.

### ■ 捕獲開始～順調な滑り出し

2022年9月、会員の方から「猫がたくさんいる」と相談を受けたことから、ささえあう会としては久しぶりの TNR 作戦が始まりました。現地確認で、代表のお知り合いである1件のお宅が餌やりしていることが判明。敷地の中に捕獲器を置かせていただくこと、時間を問わず自由に庭に立ち入る許可をくださったので、代表と私の2人で順次捕獲していくことになりました。

当初聞いていた「子猫と大人猫数匹ずつ」どころではなく、捕獲器を置けばすぐ猫が入るという状態で、順調に10匹以上を TNR、子猫は近隣の方の協力で6匹保護、おうちを探してくれる病院に託しました。

### ■ 新しい猫情報がない!

1か月程経つと捕獲器に猫が入らなくなりました。入るのは耳カット有りの猫ばかり。美味しいご飯目当てに警戒心の薄い子が何度も入ってしまいます。捕獲場所を変えるべきなのですが、他に猫が集まる場所や餌やりさん情報がありません。作戦が立たず困っていた時、近くの公園に子猫が数匹いるとの情報が入りました。早速確認に行くと生後3か月強の子猫4匹、母猫らしきメスとオスが1匹ずついて、一気に6匹捕獲しました。猫を待っている待機中に数人の餌やりさんと情報交換出来たのですが、皆さんその公園のことしか知らず新たな猫情報は入りませんでした。ただ別の時間帯に他の餌やりさんが来ることを想定し、子猫は保護して大人の猫は TNR したと、餌やりの後片付けをして欲しい旨を書いた張り紙を貼っておきました。

### ■ 頼もしいパートナーとの出会い

それから数日。なんと、何年もそのエリアで餌やりをしている方が張り紙を見て連絡をくださいました。ご自身で何匹も保護し、捕まえられる猫は TNR もしたそうですが追いつかず、困っていたところへ突然耳カット猫が現れ、それがどんどん増えていき、一体誰が・・・と想像していたとのこと。嬉しかったのは、猫の個体を識別している餌やりさんだったこと。これであと何匹猫がいるかが判明するし、捕獲器を置く場所も増やすことが出来ます。さらに嬉しいことに本来なら自分が負担すべきだったから、とご寄付もくださったのです。その方の情報を元に協同で捕獲を進めていきました。

### ■ 最後の1匹まで

TNR では警戒心の強い猫が最後まで残ります。過去何匹も産んでいるメスには捕獲器に慣らす作戦に6週間を費やし、中継カメラを使ってようやく捕獲。さらに捕獲器に絶対に近寄らないメスは餌やりさんが素手で捕獲。6月下旬には昨年11月生まれの3匹も TNR し、餌やりさんが把握している猫はみな耳カット猫になりました。1匹を除いて・・・。

本当の「最後の1匹」は、行動範囲の広いオス。餌やりさんもう会うのは数日に1回、とにかくテリトリーが広いのです。姿を見せる場所と時間帯を把握すべく、さらなる情報収集集中です。オス1匹残っているものの、他の全ての猫を TNR・保護出来たのは近隣の皆様のおかげです。情報や捕獲器・カメラの置き場所を提供してくださったこと、またご支援をくださったことに心からお礼申し上げます。



ようやく捕獲出来たメス



保護されほんとうのおうちを見つけた子猫たち





## マイケルのこと

K.F.

ブランと一緒に皮膚再生治療を続けていたマイケルは、6月21日、虹の橋に旅立ちました。

心無い人から薬品をかけられて大やけどを負ったマイケルは、2021年4月の入院以降、湿潤療法やPRP療法、人間用の新しい医薬品や人口皮膚・レーザーを使った治療など出来る限りのことを続けて来ましたが、傷は一進一退の繰り返しでした。5月中旬頃から高熱が出るようになり、病院は懸命に手を尽くしてくださいましたが、マイケルを引き戻すことが出来ませんでした。先生は、皮膚がないため体内に留まっているはずの体液が不足して電解質のバランスが乱れ、循環器官に長時間負担がかかった可能性がある、と仰っていました。

痩せてしまい貧血もあって相当しんどかったはずですが、大好きなおサシミをもってお見舞いに行くと、スタッフさんも驚くほどたくさん食べて私たちを安心させてくれました。人見知りせず甘えん坊のマイケルを、いつかほんとうのおうちに送り出してあげたいと心から願っていましたが、叶わぬ夢となってしまいました。今は、鬱陶しいグルグル巻きのテープもエリザベスカラーも保護服も、全部脱ぎ捨てて、軽やかに走り回っていると思います。

後悔がたくさん残る結果となってしまいました。これまでマイケルを応援して下さったこと、甘やかし隊へ励ましのメッセージをくださったことに心からお礼申し上げます。

マイケルを可愛がってくださって、本当にありがとうございました。

詳細はブログでもご報告しておりますが、ブランマイケルの治療費は3年で1千万円を超えました。そして2023年4月の時点でご支援の残金が約85万円になり、今後の支払いをどうすべきかが大きな問題となりました。既に多額のご支援を頂いており、これ以上ご厚意に甘えることには大きな葛藤がありました。関係者の持ち出しという案も、数人で月20万円以上となると長くは続けられません。

皮膚再生には時間がかかる、と先生からは聞いていたものの、3年もの間、高額な治療費を遅延も不足もなく支払っても、いまだ完治に至らないことを踏まえ、4年目からの治療費は病院に見直しをお願いしよう、ということになりました。

そこで「2023年4月以降17か月は月5万円（衛生用品の購入費込み）、17か月経過しても完治しない場合は、その時点の残金で再設定」という案を作成し検討をお願いしたところ、先生からは「今まで支えあう会には十分して頂いたので、今後はそれで承知しました」との有難いお返事を頂きました。

これで、来年の夏までは今までと同じ治療を受けることが出来ます。

来年の夏もまだ治療が続いていたら、または新しい治療法が見つかりそれを試すことになったら、その時はどうかまたお力を貸していただければ幸いです。

目標である「完治して退院」が叶う日まで、自分たちに出来ることを探し続けていくつもりです。どうぞ無理のない範囲で、今後とも応援をよろしくお願いいたします。



優しい性格は表情にも



処置台の上で自分の番を待つマイケル



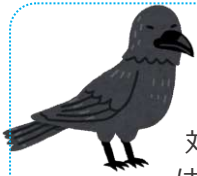
マイケルの分もガンバレ



定位置は先生のうしろ



ブランとの貴重なツーショット



## 管理人日誌 2023 夏 —コロナはまだあなたの近くに—

管理人の大好きなカラスにも異次元の少子化対策が必要かもしれません。今年の猫のエサ場ではハシボソガラスの雛がたった 1 羽です。もともとハシボソが幅を利かせてハシボソは遠慮しているのですが、今年は違います。子を持つハシボソが強く、真っ先に猫のこぼれエサを取りに来てかすれ声の雛に食べさせます。大倉山に住み始めて 43 年ですが、ハシボソガラスに雛がないのは初めてです。この先カラスが全くなりなくなる日がくるかもしれません。大倉山梅林西側地域のことですが。

長く大倉山梅林地域の沢山の猫たちの TNR をして世話をしてきましたが、最後の 2 頭のうち 10 年以上世話をしたクロリンが重い腎臓病で亡くなりました。積極的な治療をして退院後は約 1 か月見通しがきく我が家の居間のケージの上の段で山の本々を見ながら過ごしました。交替で面倒を見ていたボランティアの池田眞由美さんが食べられないクロリンに食べられそうなものを持って頻繁にお見舞いにやってきました。亡くなる前日は池田さんに甘えて 1 時間もマッサージしてもらいました。クロリンは足が不自由だったので数年前に保護を試みましたが、連れて帰ると別人となって怒りまくりほんの少しの隙間から脱走して梅林に戻ってしまいました。梅林にいるけれど朝夕面倒を見て飼い猫と変わらない交流でした。喪失感が波のように襲ってきます。

2017 年から半年かけて 27 頭に TNR をした大倉山 7 丁

目でも猫たちの世話をしていました。1 件のお庭で増えてしまい、その後家は壊され 4 軒の家が建ちました。猫たちはそのまま残されエサをくださる所に散っていきましたが、10 頭ほどが痩せて付近に残っていたので世話をするようになりました。港北区役所の担当者が二つの町内会と周辺の住民の方々、港北土木事務所に声をかけ、経緯を記した掲示用のポスターも作成しました。6 年後の現在は周辺の方々が自宅の敷地で世話をしてくださるようになり、この 6 月末で支援を終了しました。毎夕に行きましたが交替でエサやりしてくださる方も知り合い、仕事が遅くなる時には本当に助かりました。猫は友を呼ぶのです。

昨年 9 月には大倉山駅周辺某地区からの相談で 29 頭の TNR をしました。(1 面に報告あり) ここでも公園愛護会の物置への貼り紙からこの地域の猫のキーパーソンと知り合い協力して半年かけて TNR を遂行することができました。

管理人、本当は不愛想でフレンドリーではない性格です。小さい頃の写真を見てもあまり笑っていません。しかし、福祉という仕事柄不愛想にはしてられません。猫の世話だって寄ってくる犬たちをほめて、飼い主に猫のことを説明します。小学生も寄ってきます。面倒くさいなと思いつつも話していると思いがけない情報を得ることもできるのです。コミュニケーションが大切であることを今しみじみ感じています。人生の最終局面に来て社会性をようやく獲得しつつある管理人です。

大倉山公園自主管理人 新堂泰江

## 2023 年度「港北区猫ボランティア連絡会」のご報告

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前号発行以降、「港北区猫ボランティア連絡会」は、開催されておりませんが、生活衛生課とは、相談すれば、迅速に対応して下さる等、必要に応じて、随時協働で活動しています。



## 活動の足跡



### (2022年) ●8月

- ・ニュースター発行
- ・大倉山7丁目の具合の悪い猫をボランティア宅へ引き取り治療するも天国へ

### ●9月

- ・大倉山駅周辺某地区の猫について住民の方から相談を受ける  
現地調査、聞き取り、周辺のお宅に捕獲器設置などの了承を得て TNR 開始  
メス3頭 雄1頭手術 (いなば動物病院、パディ動物病院) 子猫4頭パディプロジェクトへ委託 (ずっとのおうち探し)  
大倉山7丁目サビ猫保護ボランティア宅へ引き取り (その後脱走して保護地へもどり好きなお宅に住み着く)

### ●10月

- ・大倉山駅周辺某地区 オス6頭 メス2頭 TNR (いなば動物病院) 子猫2頭パディプロジェクトへ委託

### ●11月

- ・大豆戸地域ケアプラザより入院後施設入所の高齢の方のお宅に残された猫2頭の相談を受ける2頭を保護、ボランティア宅引き取り
- ・大倉山駅周辺某地区 メス2頭 オス2頭 TNR (いなば動物病院) 子猫4頭パディプロジェクトへ委託
- ・下田町付近の体調の悪い飼い主のいない猫の相談を受ける 保護の手伝い 保護した猫は相談者が飼い猫とする

### ●12月

- ・大倉山駅周辺某地区 メス2頭 オス3頭 (いなば動物病院 パディ動物病院) メス1頭はボランティア友人宅の飼い猫となる  
そのほかは TNR

### (2023年) ●1月

- ・大倉山駅周辺某地区 オス3頭 TNR (パディ動物病院) 中猫1頭パディプロジェクトへ委託
- ・大倉山梅林にブランド猫2頭 少し離れたところにも1頭遺棄されていた 保護して パディプロジェクトへ委託

### ●2月

- ・大倉山駅周辺某地区 メス2頭 TNR (パディ動物病院)
- ・2015年夏に保護、2016年に譲渡したオス猫の里親さんから、飼育が困難になったと連絡。当初保護した会員が引き取り終生飼養することに

### ●3月

- ・梅林のオス(クロリン) 重篤な腎臓病となりボランティア宅引き取り、治療
- ・大倉山ドキュメンタリー映画祭協力

### ●4月

- ・積極的な治療の甲斐なくクロリン天国へ
- ・入院治療中のブラン君の今後の治療費に関してラヴィ動物病院へ意見書送付 (支えあう会の提案に病院も了承くださる)

### ●5月

- ・庭で餌やりしている方より、やって来る猫が皮膚病らしいので治療したい、との相談。捕獲器をかなり警戒したのでひとまず皮膚の治療を優先とし、皮膚の状態を監視カメラで撮影し病院に相談。疥癬治療薬の投薬を開始し現在ほぼ完治。改めて捕獲に向けての慣らし訓練中

### ●6月

- ・入院治療中のマイケル君天国へ
- ・大倉山駅周辺某地区 メス1頭 オス2頭 TNR (パディ動物病院) 全29頭完了
- ・大倉山7丁目の飼い主のいない猫のエサやりについて地域の方が引き継いでくださることとなり終了する



## 会計報告とお礼



2022年7月～2023年6月まで

銀行振り込み、郵便振替、現金書留、お手渡しなどなどでいつもご寄付をいただき感謝申し上げます。今回は、ブラン君への寄付を、本当に多くの皆様より頂きました。直接お礼を申し上げるべきところ、紙面でのご挨拶をお許しください。また、お忙しい中お手渡しくださる皆様にも重ねてお礼を申し上げます。

猫たちの餌代は原則ボランティアが各自負担していますので、ご寄付は猫たちの手術・治療、運搬、事務費などに使わせていただきます。誠にありがとうございます。

	収入	支出
2022/7月 繰越金	2,404,321	
寄付金	885,945	
寄付金 (フランマイケル宛)	1,851,934	
会費	24,500	
市手術助成金	130,000	
雑収 (グッズ売上)	1,941	
医療費		630,831
医療費 (フランマイケル分)		2,866,507
通信費		9,130
印刷費		14,975
雑費		21,141
保護猫委託費		70,000
事務用品費		13,667
小計	2,894,320	3,626,251
2023/6月 22 残高		1,672,390

## ご寄付のお願い

継続的なご支援を、どうぞよろしくお願い致します。

### 【会費・寄付金振込先】

三菱東京 UFJ 銀行 大倉山支店 普通 0008270  
郵便振替 00270-6-54901

こうほく・人と生きもの・支えあう会



支えあう会の寄付サイト  
クレジットカードが使えます



よろしくお願い致します。



家にある不要なブランド品  
ダンボールに詰めて送って 挿絵イラスト  
寄付となります。 「いらすとや」

※動物への虐待防止のため地域を特定できないようにしています

## ◎ 編集後記 ◎

当会の発起人メンバーだった安本健さんの命日に墓参りしてきました。「私が死んだら、ガンジス川に流して」と姪御さんは聞いていたらしいが、コロナ禍で出来なかった。お墓は、釧路湿原を見下ろせる高台の一番上にあり、とくに風になってインドでもどこでも好きなところを吹き渡っているわ〜と確信して帰ってきました。ニュースターのご意見・お問合わせは、編集担当:後藤尚味☒gotonaomi419@gmail.com まで◎

**BLOG** : <http://sasaeaukai.blog17.fc2.com/> **WEB** : <http://sasaeaukai.web.fc2.com/>

### ●こうほく・人と生きもの・支えあう会とは…

港北区で生活する人々や動物にとってやさしい地域をつくることをめざしています。  
具体的な活動内容は；①飼い主の居ない猫の不妊・去勢手術と保健衛生、②ファンドレイジング、③給餌活動、④啓発活動、⑤まちづくり、⑥広報。 当会では、随時会員を募集しています。